

南さつま市社会福祉協議会

社協だより



編集・発行 社会福祉法人 南さつま市社会福祉協議会
〒897-0003 南さつま市加世田川畑2641番地2 ふれあいかせだ2階
TEL 0993 (53) 5590・FAX 0993 (53) 5685
URL: <http://www.shakyo.or.jp/hp/1744/>

令和3年11月

第95号

「福祉作文」最優秀賞受賞作品

「点字ってすごいな」

加世田小学校 二年 すわ あおと

「せんたくきにブツブツがついているけど、これなあに。」
ぼくは、せんたくきのブツブツが気になって、おかあさんに聞きました。
「これは『点字』と言って、目の見えない人のために書いてあるんだよ。
こんど、近くで点字教室があるから行ってみようか。」
ぼくは、点字という言葉テレビとかで聞いたことはあったけど、くわしくは知りませんでした。だから、おかあさんと点字教室に行くことにしました。

まず、点字の先生から点字のれきしのせつめいがあつて、つぎに点字を書くためのどうぐについて教えてもらいました。点字を書くためには、点字用のじょうぎと点びつ、そしてすこしあつめの紙をつかいます。てんじのじょうぎには小さな四かくと六つのくぼみがあつて、くぼみに点びつでおして、点字を書きます。全部の文字をおぼえるのは大へんだなあ。ぜんぶの点をおすと、「め」という字になります。さいしよに「め」の字をたくさん書きました。

つぎに、ぼくの名前をれんしゅうしました。点字で書いたぼくの名前は、あんごうのようです。目の見えない人は、この点をたよりに生かしたり、文字を読んだりしてすごいなと思いました。

点字教室のあと、いえでれんしゅうできるように、点字のどうぐをかきました。何を書こうかな。ぼくは、点字教室の先生に点字の手紙を書くことにしました。

「よろしくおねがいします。あおと」と書きました。たくさんまちがえたけど、ぼくのことやぼくの気もちがつたわったかなと思いました。今度は、ぼくのおじいちゃんたちに点字の手紙を書いてみたいなと思います。よろこんでくれるかな。

点字では数字やえいごも書くことができます。ぼくは、また点字教室にさんかして、べんきょうしたいです。

南さつま市内の学校に通う児童・生徒を対象に、「あなたの考える福祉」をテーマに作文を募集したところ、思いのつまった作文が寄せられ、最優秀賞は、加世田小学校2年すわあおとさんに決定しました。それぞれの作品には、福祉に対する考え方や感じたことが素直に込められていました。

昨年度と同様、皆さまの前での表彰が叶いませんでしたので、最優秀賞受賞作品を原文のまま誌面にてご紹介いたします。なお、受賞者は右記の通りです。

最優秀賞

加世田小学校2年

すわ あおと

優秀賞

加世田小学校4年

赤木 翔哉

加世田常潤高等学校1年

油井 美咲

加世田常潤高等学校2年

福島 旺佑

●採用案内

南さつま市社会福祉協議会では、令和4年4月採用の職員採用試験（追加募集）を行います。

採 用 職 種	受 験 資 格	採用予定人数
保健師	●昭和61年4月2日以降に生まれた者。（35歳まで） ●保健師の資格を所持する者または令和3年3月までに取得見込のある者。	若干名
介護支援専門員	●昭和61年4月2日以降に生まれた者。（35歳まで） ●介護支援専門員として都道府県知事の登録を受けている者又は令和4年3月までに取得見込の者。	
応募期間：令和3年11月22日（月）～令和3年12月24日（金） （採用案内及び申込書等については、社会福祉協議会ホームページをご確認ください） 試験実施日：令和4年1月16日（日）（第1次試験）		

◎採用に関するお問い合わせ先

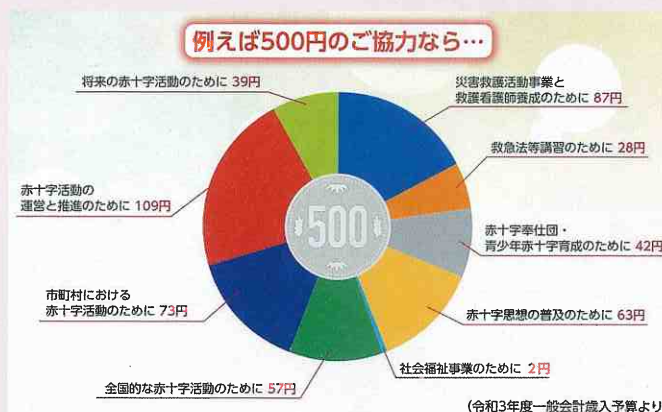
南さつま市社会福祉協議会 総務課 0993-53-5590

日赤会費 実績報告

5月より皆さまからご協力いただいております、赤十字会費の実績報告をいたします。ご協力いただきありがとうございました。ご協力いただきました会費については、以下の円グラフのように活用されています。

区分	件数	金額
加世田	5,251件	3,239,300円
笠沙	861件	533,600円
大浦	772件	423,470円
坊津	1,078件	558,500円
金峰	2,191件	1,102,100円
法人	39件	220,000円
合計	10,192件	6,076,970円

（10月20日現在）



敬老お祝い金を贈呈しました。

令和3年9月15日までに満100歳以上を迎えられた市民の皆様44名に、敬老の日に合わせてお祝い金を贈呈しました。昨年と同様、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ご自宅または施設等の玄関先でのお渡しとなりましたが、温かく迎えて下さいました。

また、お礼のお手紙をお寄せいただいた方もおられ、心が温かくなりました。ありがとうございました。



※この活動は、赤い羽根共同募金の財源を活用しています。

防災・福祉マップづくり



10月9日（土）に、「南さつま市笠沙地区総合センターよいどこい」にて、防災・福祉マップづくりを開催しました。

この活動は、台風・大雨等の自然災害による危険箇所の確認や避難時の地域住民による支え合い活動などを確認し、来るべき災害に備えて自治会内でできる災害に対する備えや課題を抽出していくことを目的に開催しているものです。

今回は、山神自治会の皆様にご参加をいただき、現在の災害危険区域や過去に起きた災害の場所を確認しながら、地形的に冠水する場所や日頃から注意している危険箇所などをマップ上で確認していきました。また、実際に避難する際の避難場所と避難経路の確認や支援が必要な住民への支え合い活動の確認を行いました。

最後に完成したマップの確認を行い、災害への備えや地域住民の不安に感じている地域課題を確認することができました。なお、今回課題となった内容については、今後解決できるよう、南さつま市社会福祉協議会としても地域のみなさんと一緒に対応を検討していきます。



ボランティアセンター あらかるこ

南さつま市ボランティア情報 No.81

生活支援に関わるボランティア養成講座



10月25日（月）から11月22日（月）にかけて、『生活支援に関わるボランティア養成講座』を全3回の日程で開催しています。今回の講座は、高齢者等の生活上の困りごとのお手伝いをして下さるボランティアの方を養成することを目的に開催するものです。初回は、NPO 法人加世田じやがいもの会理事長の瀬戸三保氏を講師に迎え、ボランティア活動の必要性、活動をする際の心構え、注意点等について講義していただきました。

誰もが地域で安心して暮らせるよう、皆さんが出来ることを少しずつ行い、支え合いの活動の輪が広がっていくことを期待しています。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和3年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入！！

保険金額・年間保険料（1名あたり）

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 入院中の手術	65,000円	
	保険金 外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL:03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

受付時間：平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJ20-12302 2020.12.28 作成)

☆お問合せは、南さつま市社会福祉協議会ボランティア活動センター（53-5590）まで

地域ジュニア福祉体験教室 in 長屋小学校



10月22日（金）、長屋小学校7名を対象に、鹿児島県社会福祉協議会介護実習・普及センターより講師が招かれ、地域ジュニア福祉体験教室が行われました。

ユニバーサルデザインについて学び、高齢者疑似体験や自助具の使用体験を行いました。年齢を重ねても、障がいがあってもなくても、すべての人が暮らしやすい世の中を考える有意義な時間となったようです。

ボランティア活動紹介 ～ 大野えびす会支援隊 ～

金峰地区の老人クラブ大野えびす会の有志で結成された『大野えびす会支援隊』は、地域の高齢者等の見守りやゴミ出し支援などのボランティア活動を行っています。無理のない範囲で継続していくことを目標に、地域での支え合い活動を実践されています。

右の写真は、定期的に実施されている夜間パトロールの様子です。



ダイナム鹿児島加世田店様より

8月30日（月）、株式会社ダイナム鹿児島加世田店様より社会貢献の一環として、ティッシュペーパー等の雑貨一式を寄贈していただきました。ご厚意に感謝いたします。ありがとうございました。



いざというときのために、いま考えてみませんか？

人生100年時代と言われる今、住み慣れた地域で暮らし続けるために、在宅で受けられる医療や介護、人生の最終段階を自分らしく過ごすためにこれからのことを一緒に考えてみませんか？



- 講座の内容 わたしの生き方、わたしの逝き方
在宅医療・介護ここまでできる
もしものために～話し合い つたえておこう わたしの思い～
もしものときのために「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」
もしバナゲーム
- 所用時間 60分程度
- 対象 市内にお住まいの方、サロン活動や老人クラブ活動などの団体やグループ
（新型コロナウイルス感染症予防のため、少人数での開催でも構いません。
ご相談ください。）
- 開催日 平日の 9:30～16:30
※準備の都合上、希望日の1カ月前までにお申し込みください。
また、原則として平日の開催となりますが、休日や夜間に開催をご希望される場合は、早めにご相談ください。

最期のときは
自宅で過ごしたいけど？
どうしたらいいのかな？

通院が難しく
なったときはどう
したらいいのか？
自宅でも点滴が
できるのかな？

いざというときに、
どんな支援があるの？
どのような職種の人が
いるのかな？



このようなことを考えたことがある方は、
一度話しを聞いてみませんか？

◎ お問い合わせ・お申込みは
南さつま市地域包括支援センターへ
TEL: 0993-58-2662

人生の終わりで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？

もしものときのために
ACP「人生会議」

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～
11月30日（いい看取り・看取られ）は人生会議の日

話し合いの進めかた（例）

誰でも、いつでも、
命に関わる大きな病気を患う
可能性があります。

命の危険が迫った状態になると、
約70%の方が、
医療やケアなどを自分で決めたり
望みを人に伝えたりすることが、
できなくなると言われています。

自らが希望する医療やケアを受けるために
大切にしていることや望んでいること、
どこでどのような医療やケアを望むかを
自分自身で前もって考え、
周囲の信頼する人たちと話し合い、
共有することが重要です。

話し合いの進めかた（例）

あなたが
大切にしていることは
何ですか？

あなたが
信頼できる人は
誰ですか？

信頼できる人や
医療・ケアチームと
話し合いましたか？

話し合いの結果を
大切な人たちに伝えて
共有しましたか？

心身の状態に応じて意思は変化することがあるため
何度も繰り返し考え、話し合いたいです。

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、
前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を
「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」
と呼びます。

あなたの心身の状態に応じて、かかりつけ医等からあなたや
家族等へ適切な情報の提供と説明がなされることが重要です。

このような取組は、個人の主体的な
行いによって考え、進めるものです。
知りたくない、考えたくない方への
十分な配慮が必要です。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html

厚生労働省では、11月30日（いい看取り・看取られ）人生会議の日
として活動の普及啓発をしています。

相談所開設日程のご案内

相談は無料

心配ごと相談 ひとりで悩まずに相談してみませんか!!

地域	加世田	笠沙	大浦	坊津	金峰
場所(時間)	ふれあいかせだ2階 (13:00~16:00)	笠沙庁舎1階会議室 (9:00~12:00)	大浦老人福祉センター (9:00~12:00)	坊津老人福祉センター (13:00~16:00)	金峰老人福祉センター (13:00~16:00)
月	12月	3日(金)	9日(木)	15日(水)	21日(火)
令和4年1月	13日(月) 17日(月)	7日(金)	13日(木)	19日(水)	25日(火)

※赤字の日程は、祝日等の関係で日程を変更して実施いたします。

心配ごと相談は、各地域の相談員さんが相談に応じます。相談内容の秘密は厳守いたします。
地元の方へ相談できない場合は、市内他地域の相談所にてご相談ください。

弁護士相談

※ 弁護士相談の開催時間は13:00~16:00で、事前に予約が必要です。

開催日 12月10日(金) 令和4年1月14日(金)

弁護士相談の受付は、相談時間の都合上、1日6件(1件:30分間)となります。予約多数の場合、予約を受けられないこともございますので、予めご了承ください。

◎お問い合わせ及び弁護士相談の申込みは、

南さつま市社会福祉協議会 本所 総務課

TEL 0993-53-5590

地域包括
支援センターから
のお知らせ

認知症予防教室の参加者を募集します。

脳わくわく教室を開催



ウォーキング(有酸素運動)は、認知症発症を遅らせる効果がありますが、歩く速さや歩幅の計算など「知的活動」を合わせて行うとさらに有効となります。ウォーキングを通した認知症予防や自分にあった「早歩き」を学び、「歩こう会」を計画・実践します。また、教室終了後も地域でグループ活動が続けることを目指していますので、ぜひご参加ください。

★脳の健康度テストだけを受けたいという方も大歓迎です。

○対象者①~③の条件を満たす方

① 金峰地区に住む

65~74歳までの方

② 認知症と診断されていない方

③ 介護認定を受けていない方

内 容	日 時	場 所
脳の健康度テスト	令和3年12月16日(木) 10時00分~11時30分 (結果報告は4週間後)	金峰文化センター
地域型認知症予防 プログラム	令和4年1月20日~2月17日 (毎週木曜日 全5回) 9時30分~11時30分	金峰文化センター (武道館や周辺道路など内容に合わせて)

脳の健康度テスト

だけを受けたい方も
大歓迎です!!



○ 申込締切 令和3年12月10日(金) まで

○ お申込み 南さつま市地域包括支援センター

電話 58-2662

※感染症拡大の状況により、日程を変更・中止する場合があります。

ご寄付を頂いた皆様 - 敬称略 -

香典返し

ご冥福を

お祈り申し上げます

() は故人名になります

加世田地域

(八月份)

大原 一郎(大原 ミチエ)
上村 喜代子(上村 幹夫)
竹崎 清隆(竹崎 祐介)
中村 美南子(中村 昇)
久保 雅文(久保 ヒサ)
東 貞子(東 幸吉)
下園 昌和(下園 イツ子)
佐々木由貴美(松本 堤)
瀬戸 和彦(瀬戸 セキ子)
中村 勝英(中村 タケ)
新田 朱美(新田 一幸)
中村 アツ子(中村 四夫)
匿名希望二名

(九月份)

柿 仁志(柿 和子)
片野坂 昭一(片野坂 昭子)
岩崎 夢果(岩崎 亮太)
榎本 サチ子(榎本 尚)
橋口 眞佐子(橋口 良二)

市坪 利夫(早川 道子)
中山 キヨ子(中山 茂志)
上村 信行(上村 トシミ)
匿名希望一名

大浦地域

(八月份)

平川 悟(平川 フチ子)
中嶋 明(中嶋 昇)

(九月份)

神村 茂人(神村 伊津子)
上富 力哉(上富 サキエ)
亀岡 忠雄(亀岡 テル子)
上野 フチ子(上野 忠光)



坊津地域

(八月份)

谷川 茂洋(谷川 洋子)
栗野 千秋(栗野 キク)
入来 加代子(入来 光志)
大山 一彦(大山 恵須)

(九月份)

山口 照男(奥村 光雄)
山下 一夫(山下 タミ)

金峰地域

(八月份)

西 義昭(西 住治)
田中 ヒサエ(田中 武雄)
匿名希望一名

(九月份)

徳留 恵子(徳留 徹)
西房 恵美子(西房 治良)
大木下フチ子(大木下 浪夫)
瀬戸 ムツ子(瀬戸 松男)

一般寄付

ご厚志に感謝

申し上げます

笠沙地域

(八月份)

匿名希望一名
(福祉活動資金として)

坊津地域

(八月份)

老人福祉センター利用者
(入浴施設利用に際して)



たくさんのご寄付

を頂きました。

○香典返し 42件

635,000円

○一般寄付 2件

13,400円

心より感謝申し上げます。



この「社協だより」の制作費の一部には、共同募金の配分金が活用されています。